

●財産の無償譲渡を議決

【平成26年2月24日】

第1回臨時会

平成26年第1回議会臨時会は、財産の無償譲渡と平成25年度一般会計補正予算・簡易水道会計補正予算の議案を審議し、原案どおり可決しました。

(傍聴0人)

財産の無償譲渡

平成17年に契約した村有リゾート施設の店舗（フォーレストモールBゾーン）を取り壊し、新たに温浴施設を建設したいとの申し出があり、観光振興と地域経済の発展に寄与するため建物を無償で譲渡

平成25年度 補正予算

～ 第1回臨時会 ～

一般会計（第7回補正） 140万円減

総額25億6,520万円⇒25億6,380万円

- ・議場音響設備 665万円増
- ・過誤納還付金 294万円増
- ・富良野広域連合負担金 492万円減
- ・林道工事費 257万円減
- ・職員費 365万円減

簡易水道会計（第4回補正） 335万円減

総額 1億2,715万円⇒1億2,360万円

- ・鶴川取水施設底部取水工築造工事 215万円減
- ・水道施設用地取得 80万円減

するものです。

無償譲渡の相手先

(株) 星野リゾート・トマム



フォーレストモール全景

村長の行政報告

○湯の沢温泉薪ボイラー

昨年12月に湯の沢温泉で、薪ボイラー火入れ式を行い、新エネルギーの地産地消に向けた取り組みがスタートしました。

薪ボイラーで使用する薪は、乾燥状態や針葉樹か広葉樹かで燃え方が違うことから、供給側と需要側双方の連携によりデータを集積し、効果的なものになるよう試行しています。

一般向けには、今年10月以降に木質バイオマス生産組合が薪の販売を開始する予定です。

○しむかつぶ神楽まつり

第2回村伝統芸能事業実行委員会が2月に、事業の総括を行いました。

昨年11月にコミュニティプラザで占冠村神楽まつりが開催され、約150人の一般来場者がありました。

内容は、占冠神楽の伝承元の広島県安芸高田市より錦城神楽団を招き3演目が披露され、占冠神楽保存会との共演で「大蛇」が演じられました。

本村のPRを含め地域の活性化と郷土芸能振興に寄与したとこです。

また、占冠神楽の指導者不在、後継者確保、演目「八幡」への取組みなど課題が出されました。



綿城神楽団の演舞